

<情報の活用と情報倫理> 練習問題 3～ブレインストーミング～

■ 目的

- ・メディアリテラシーを考える
- ・意見交換など大学生に必要なスキルを身につける
- ・クラスメイトとの親交を深める

■ 手法

□ 人数

多くても 1 グループ 10 人まで。7 人くらいが妥当。

□ 役割分担

- ・ブレストを取り仕切る進行役「司会者」
- ・アイデアを書き出す書記役「記録係」

* アイデアシート

A3 程度の両面白紙

書き方は自由

(メンバーの氏名は記入)

■ テーマと流れの例 (1 つのテーマを全グループで扱う)

「個人情報の流出を防ぐために個人/社会が気をつけることは？」

Step1: 個人情報が流出するおそれのある場を列挙する

ex) ポイントカードの会員登録、SNS などの書き込み

「双方のコミュニケーションツールを社会的に有効活用するためには？」

Step1: 双方のコミュニケーションツールを列挙する

ex) Skype

「コンピュータウイルスの感染を防ぐためには？」

Step1: コンピュータウイルスに感染するおそれのある場を列挙する

ex) オンラインゲームの裏技や攻略法が掲載されているサイトにアクセス



Step2: その中で特に関心のある (意見の出しやすい) 項目に注目して

さらにアイデアを集める

Step3: グループごとにテーマに対する結論を 1 つだけ発表する

授業後、アイデアシートを提出する

ブレストの基本原則

- I. 批判しない
- II. 突拍子もないアイデアを歓迎する
- III. アイデアの量にこだわる
- IV. アイデアを融合させて改良する

<参考資料>

「ブレインストーミングのやり方」基本編 (株式会社バリスタ)

http://www.ballistacorp.com/wp/wp-content/uploads/2017/04/brainstorming_basic.pdf